

●地域包括支援センターつつじヶ丘は 65 歳以上の高齢者とご家族の総合相談窓口です●

つつじヶ丘だより



第3号 令和5年度 8・9月号発行

こちらです



地域包括支援センターつつじヶ丘

住所：調布市東つつじヶ丘 1-5-2

電話：03-5315-5400

担当地域：滝坂小学校・緑ヶ丘小学校圏域

A (赤色) 地域です



～調布市 もの忘れ予防検診のお知らせ～

検診が受けられる期間：令和5年9月1日(金)～令和5年11月30日(木)

65歳～
79歳対象

※すでに認知症の
診断・治療を受けて
いる方は対象外

無料



一年に一度健診を受け、
今の健康を維持しましょう。



調布市役所の高齢者支援室へ電話での申し込みが必要となります。

申込先：調布市福祉健康部高齢者支援室 地域包括ケア推進係

電話：042-481-7150

今年度 74 歳と 76 歳になられる方には受診券とチェックリストなどの資料が入った封筒が市役所より郵送されます。

調布市認知症サポート月間

認知症シンポジウム

2023年9月14日(木) 10:00～15:30 (会場：2階大会場)

【テーマ】認知症になっても安心なまち調布
～ともしぎでいけるまちづくり～

参加費 無料

第一基 講演講演
10:00～10:50
「認知症の現状から
認知症ケアを考える」

第二基 パネルディスカッション
11:00～11:30
テーマ「認知症にやさしい街づくり」

第三基 テーマ別学習会
13:30～15:30

お問い合わせ先
調布市福祉健康部高齢者支援室
電話 042-481-1399 (平日9:00～17:00)

認知症サポート月間作品展

「創作の子カラ」

～ひとつひとつの物語～

認知症当事者、家族、介護者による作品展です。創作に取り組むと、今の瞬間に集中し、悩みや不安に囚われず、個性を輝かせます。それは、心を癒され、新たな力を生み出し、また、観客の心を動かす感動を届けてください。子供から大人まで一緒に観覧がおすすめです。認知症への理解を深め、認知症の方にも月見しています。世代を超え多くの方に観覧をお待ちしています。

日程 9月11日(日) 13:00～16:30
9月12日(月) 10:00～16:30
9月13日(火) 10:00～16:30
9月14日(水) 10:00～13:00
場所 北ヶ丘
定員 先着順

観覧料 無料

お問い合わせ先
調布市福祉健康部高齢者支援室
電話 042-481-7150

地域包括支援センターでは、ご自身や身近な人に対して
小さな違和感・不安感を覚えた時などに、相談しやすい
場所や人とのつながりがあることを大切にしております。

9月は『認知症サポート月間』です。認知症について
理解を深め、認知症になっても暮らしやすいまちづくりを
皆様と一緒に考え合いたいです。

←チラシ配布中！



地域ケア会議の
ご報告

2023年7月21日(金)『整理現場から見た地域の見守りと支援の大切さ』

について、あんしんネットの石見良教様にご講演いただきました。

民生児童委員、ケアマネジャー、福祉用具事業所、調剤薬局、社会福祉協議会、介護福祉士、不動産、市役所からご参加いただき、ゴミ屋敷や孤独死の課題を地域全体で共有し、つながることの大切さを学ぶことができました。

次回は、今回の学びをさらに深めていけるような地域ケア会議を開催したいと考えております。

(10月開催予定)



気づき合い
つながり合える
ゴミからも

皆様おひとりおひとりの
気づきを大切にしております！



みまもり調布市では、高齢者や支援が必要
な方が安心して暮らしていくため
に、見守りネットワーク事業(通称
みまもり)を推進しています。
皆様のお近くで暮らす高齢者等
について、何か気づいたことがあ
りましたら、ぜひお気軽にご相談
ください。『みまもりさん養成講座』
の出前講座も行っています！



ORANGE GARDENING PROJECT

オレンジガーデニング
プロジェクト

～職員紹介～

9月の調布市認知症サポート月間に向けて、「認知症になっても暮らしやすいまちをみんなで創っていこう！」という思いのもと、認知症啓発のシンボルカラーであるオレンジ色のお花を、包括支援センターでも楽しみ育てております。夏の酷暑にお花が耐えられるか毎日ドキドキです。

中村 希実帆
(社会福祉士)

山澤 明子
(看護師)

百田 かな
(社会福祉士)
(介護福祉士)

加藤 功
センター長
(主任介護支援専門員)

石丸 由美
(看護師)



アンケート
お願いします



社会福祉士、看護師、保健師、主任介護支援専門員などの専門職が、認知症や介護、生活の困りごとなど高齢者の総合的な相談をお受けします。介護保険の申請、介護予防、在宅生活における支援、退院後の在宅生活に向けた支援、詐欺被害防止、虐待防止、様々なサービスの利用調整をしています。

栗山 泉穂
(看護師・保健師)

